

児童発達支援 コモド福井
2025 年度 自己評価表

1. 保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）
2. 事業所における自己評価表（児童発達支援）

公表：令和8年1月31日

事業所名 児童発達支援 コモド福井 保護者等数（児童数） 17 回収数 12 割合 71 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	1			・広々とあそんでおり、適切だと思います。 ・もう少し広さがあれば、とも思いますが、人数が多くなさそうなので。	ご意見ありがとうございます。 活動内容に応じて机や備品の配置を工夫し、できる限り広く使える環境づくりを行っております。今後も人数や活動に合わせて空間の使い方を見直し、安心してのびのび過ごせる環境を整えてまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12				・マンツーマンの関わりがとても良いと感じています。 ・一人一人に目が届くような配置数だと思います。 ・おもちゃ等のお片付けも出来るようになりました。職員の方たちの言葉かけ等による影響と思われます。	ご意見ありがとうございます。 一人ひとりに丁寧に関わることを大切にし、安心してできる人的環境づくりを行っております。今後も研修や日々の振り返りを通して専門性を高め、お子様の成長を支えてまいります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境（※1）になっているか。	11	1			・「ピンクの部屋」「あおの部屋」などわかりやすいと思います。おもちゃもわかりやすくごちゃごちゃしていません。	ご意見ありがとうございます。 色分けや配置の工夫により、お子様が見通しを持って過ごせる環境づくりを行っております。引き続き、わかりやすく安心してできる空間づくりに努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12				・いつもきれいで、活動しやすいと思います。 ・いつも清潔にされています。 ・1階ではみんなで活動、2階では個人個人静かにも活動しやすくなっているのかなと思う。 ・いつも片付いていてキレイに思います。	ご意見ありがとうございます。 日々の清掃と整理整頓を継続し、お子様が心地よく過ごせる環境を保っております。また、活動内容やお子様の状態に応じて、1階・2階の空間を工夫しながら活用し、落ち着いて過ごせる環境づくりに努めてまいります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（※2）が作成されているか	12				・私たちの希望やこうなってほしいということを中心に作成されていると思います。	ご意見ありがとうございます。 今後もご家庭のご希望や思いを大切にしながら、お子様の発達状況を丁寧に分析し、支援計画の作成に取り組んでまいります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12				・何かあった際はいつも心よくお話を聞いていただいております。大変参考になっています。	ご意見ありがとうございます。 今後もご相談を丁寧にお受けし、ガイドラインに基づいた具体的な支援内容を設定しながら、ご家庭と連携した支援を行ってまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12				・段階を踏んで行ってくれている。	ご意見ありがとうございます。 お子様の発達段階に応じて無理のないステップを大切に、職員間で共有しながら計画に沿った支援を継続してまいります。
	8 活動プログラム（※3）が固定化しないよう工夫されているか	12				・子どもが好きな物や興味を持ちやすい物を利用し、工夫されているように感じます。 ・公園やお散歩、児童館など様々な場所に連れて行って頂いています。	ご意見ありがとうございます。 お子様の興味関心を活かした活動や、戸外活動・地域資源の活用を今後も取り入れ、楽しみながら発達を促せる支援を行ってまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等と利用児童に関する情報を共有しているか。	10	1		1	・夏休みや幼稚園へのお迎え時に、先生同士で共有をして下さっている。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、送迎時や電話連絡等を通して関係機関との情報共有を行い、お子様を中心とした連携を深めてまいります。
保護者	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12					契約時に、運営規程や利用者負担等についてご説明しております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	11	1			・定期的に面談を行っていただき、きちんと説明を受けております。	ご意見ありがとうございます。 今後も面談の機会を大切にし、支援内容や成長の様子について丁寧に説明してまいります。

口への説明等	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていくか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時やノートでできるようになったこと、活動内容などを教えてもらえるので、家での遊びや会話につながり助かっている。 ・定期的に面談や参観があり、直接職員の方から様子を聞いたり、伝えたりできていると思います。 ・その日、何をやったかよく分かるように、丁寧に連絡ノートを書いて頂いています。別に、口頭でも送迎の時に、その日の様子も教えて頂いています。 	ご意見ありがとうございます。連絡ノートや送迎時の対話を通して、日々の様子をわかりやすくお伝えし、ご家庭との共通理解を深めてまいります。
	13	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・時間をかけて、丁寧に面談して頂いています。 	ご意見ありがとうございます。今後も時間を確保し、保護者の皆様が安心してお話しできる場を大切にまいります。
	14	保護者会や参観療育等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・まだ参加したことはありませんが、機会があれば参加したいと思っています。 	ご意見ありがとうございます。保護者会や参観の機会について、今後も参加しやすい形を工夫しながら、交流の場を設けてまいります。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11		1	<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことでも検討しすぐ対応してくれる。 ・送り迎えの際に、体調やその日の活動や出来事などをお話していただいております。 	ご意見ありがとうございます。引き続き、小さなことでも気軽にご相談いただける体制を整え、迅速かつ丁寧な対応を行ってまいります。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、楽しく連絡帳や通信を読ませていただいています!! 	ご意見ありがとうございます。連絡帳や通信を通して、楽しみながら読んでいただける情報発信を心がけてまいります。
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・コモド通信で確認出来ています。写真も見れて嬉しです。 	ご意見ありがとうございます。今後も通信等を通じて活動の目的や様子をわかりやすくお伝えしてまいります。
	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・今まで不信感を持ったことが無かった為。 	ご意見ありがとうございます。今後も個人情報の取扱いには十分留意し、全職員で意識を共有しながら業務を行ってまいります。
	非常時の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12			
20		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9		3	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ行ったのかわからなかった為。 ・利用日が少ないからなのかもしれません。 ・が、正直よく分からず・・・私が忘れていただけかもしれません。 	ご意見ありがとうございます。避難訓練は年間計画に基づき実施しておりますが、実施状況がより分かりやすく伝わるよう、通信等で実施報告を行うなど工夫してまいります。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	11		1	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみにしています!! ・「今日のお迎えはコモド。〇〇先生と〇〇先生!」と朝話して楽しみにしている。 ・いつも楽しみに通所しています。 ・「明日はコモド?」と聞くぐらい、子どもは通所をとても楽しみにしています。 ・「明日はコモドある?」と毎日聞いてくるくらい楽しみにしています。 ・幼稚園より楽しいみたいです。 ・楽しみな日もあれば、そうでもない日も時々あります。 	ご意見ありがとうございます。お子様が「楽しみ」と感じられる場であり続けられるよう、一人ひとりに寄り添った関わりと活動の工夫を今後も大切にまいります。
	22	事業所の支援に満足しているか	12			<ul style="list-style-type: none"> ・通わせてよかったと感じています。今後ともよろしく願います。 ・子供のことをとても良く見て考えてくれるので、安心してお任せできる。 ・楽しみながら、療育できており、満足しています。 ・いつもありがとうございます!!コモドさんに通うようになってから、できなかったことができたり、とても感謝しています!!ずっとお世話になりたいくらいです!! ・とても満足しています。 ・しっかり成長が見られることと、楽しんで通所出来ている為。 ・経験を共に、飽きさせない工夫もされており、家でも活動のお話をしてくれます。 	ご意見ありがとうございます。温かい言葉を励みに、今後もお子様の成長と共に喜び合える支援を継続してまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和8年1月31日

事業所名 児童発達支援 コモド福井

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			午前と午後で定員を分割、状況に応じて部屋を分けたり、室内と戸外での活動に分ける等の工夫を行っています。また、お子さんの状態や活動スペース、子ども同士の距離感に配慮し、安心して過ごせる環境となるよう設定しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			ご利用児さんの年齢や特性に応じて職員配置を行い、必要に応じて支援体制の見直しを行っています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		生活空間は視覚的な手がかりを用い、お子さまたちが見通しを持って行動しやすい環境づくりを心がけています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			業務終了後に室内清掃、消毒作業を行い整理整頓に努めています。午前、午後とも療育終了後に使った玩具や療育道具、室内消毒を行い、清潔な環境で活動を行えるようにしています。また、活動に合わせて空間を変え、環境調整を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々の振り返りやミーティングを通して、職員が支援内容を共有し、改善につなげる取り組みを行っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表の結果を受け止め、日々の支援や事業所運営の改善に反映しています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			自己評価および保護者評価の結果を基に、支援の質を見直し、改善内容を公表しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていませんが、区の児童発達センターの職員さんの定期訪問や、機関支援先の職員の方々に療育の様子を直接見ていただき、評価やアドバイスをいただいています。	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員の専門性向上を目的に、毎月1回の職員研修や外部研修などで学びの機会を確保し、支援の質の向上に努めています。	
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズを丁寧に把握し、客観的な視点を大切にしながら支援計画を作成するよう努めています。全職員からアセスメントを取り、偏った視点にならないよう、配慮しています。支援計画を作成する際にはそのアセスメントをもとに立案し、保護者のニーズにどこからアプローチできるのかを職員で話し考えて作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			全職員が共通のシートで、項目に沿ってお子さんのアセスメントを行っています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達支援ガイドラインを踏まえ、子どもに必要な支援内容を選択し、具体的な支援を設定しています。	

	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		児童発達支援計画に基づき、日々の支援内容を確認しながら一貫した支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日々のお子様の様子などは常に職員間で共有し、意見を出し合いながら活動プログラムの検討・立案を行っています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		子どもの興味や発達段階に応じて、活動内容が偏らないよう工夫しています。また、室内活動、戸外活動、買い物等の体験活動、季節に合わせた行事の設定や、野菜の栽培や収穫、就学を見据えた活動等を担当職員が日替わりで立案し偏ったり固定化しないよう工夫しながら行っています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		お子さんの状況に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせた支援を行っています。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日朝礼を行い、支援開始前に、その日の日案、支援内容、役割分担、支援の中での配慮すべきことなどを確認しています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後には振り返りを行い、気づいた点や改善点を職員間で共有しています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の支援について記録を行い、支援内容の検証や改善に活かしています。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的にモニタリングを実施し、必要に応じて児童発達支援計画の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		日頃から子どもの状況を把握している職員が参加し、適切な情報共有を行っています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		お子様や保護者の状況に合わせて、保健センターや児童相談所、相談室の方たちと情報を共有しながら支援をしています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				該当見なしの為現状行っていません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				該当見なしの為現状行っていません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者の要望や必要に応じて行っています。保育所や認定こども園、幼稚園等と情報共有を行い、子どもの育ちを切れ目なく支援できるよう努めています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		保護者の要望や必要に応じて行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		区の児童発達センターの職員さんの定期訪問や、機関支援先の職員の方々に療育の様子を直接見ていただき、評価やアドバイスをいただいています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		地域の公園にて、保育園の児と交流したり、児童会館に向いて地域で遊ぶ機会を設けています。	

	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			地域の子ども部会の研修に参加し、支援の質の向上と地域全体で子どもを支える視点を大切にしています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡ノートを活用し、日頃から子どもの様子や成長について保護者と共有しています。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			保護者の気持ちに寄り添いながら、子育てに関する相談や助言を行い、家庭での関わりを支えています。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			運営規程や利用者負担等について、契約時にご説明し、保護者様の理解を得ています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			児童発達支援計画の内容やねらいについて丁寧に説明を行い、保護者の同意を得た上で支援を実施しています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			半年に一度、保護者からの相談に応じ、子育ての不安や悩みに寄り添った支援を行っています。	
	35	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会の際に保護者同士が会話できるよう、交流する時間を設けています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申入れに対して、迅速かつ適切に対応できる体制を整え、保護者へ周知しています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月に一度通信を発行しお子様の様子や活動を文章と写真でお知らせしています。行事予定や連絡事項も合わせて掲載しています。SNSにて活動内容の発信もしています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報の取扱いについては、職員間での周知徹底を図り、適切な管理に努めています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや保護者の状況に応じて、分かりやすい説明や伝え方を工夫しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		地域とのつながりを大切にしながら、事業所としてできる形で地域に開かれた運営を心がけています。	事業所に招待するなどは現状行っておりません。が地域に向かう活動設定を行っています。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			保護者の方へは契約時に緊急時には各種対応マニュアルに従って対応する事をお伝えし、感染症防止のための嘔吐処理方法の研修や防犯訓練等も実施しています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非常災害に備え、定期的に避難訓練等を実施し、安全確保の意識を高めています。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			服薬状況や健康面について事前に確認し、子どもの安全に配慮した支援を行っています。	

44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			医師の指示や指示書に基づき、食物アレルギーへの適切な対応を行っています。	
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例を職員間で共有し、事故防止に向けた意識づけを行っています。	
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する研修や確認を行い、適切な支援と権利擁護に努めています。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			やむを得ず身体拘束を行う場合の方針を定め、事前に保護者へ説明した上で支援計画に反映しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。